

㉔ 電子メールに関する文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 複数の受信者に同時配信する場合、受信者が互いのメールアドレスを知ることができないようにするには、BCC機能を利用する。
- 2 スパムメールは、不特定多数の相手に同じメールを転送するよう指示するメールである。
- 3 フラガサを使ってメールを作成したり、送受信したりすることを、Webメールという。
- 4 電子掲示板は、Web上で、メッセージなどを書き込めるシステムで、書き込まれた内容は、不特定多数に公開される。
- 5 メールリングリストは、リストのアドレスにメールを送信すると、登録しているメンバー全員に同時配信することができるシステムである。

㉕ 労働基準法の条文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 使用者は、労働者に、休憩時間を除き1週間にわたって40時間を超えて、労働させてはならない。
- 2 使用者は、労働時間が6時間を超える場合においては少くとも50分、8時間を超える場合においては少くとも1時間の休憩時間を労働時間の途中に与えなければならない。
- 3 使用者は、その雇入れの日から起算して6箇月間継続勤務し全労働日の8割以上出勤した労働者に対して、継続し、又は分割した10労働日の有給休暇を与えなければならない。
- 4 使用者は、満18才に満たない者について、その年齢を証明する戸籍証明書を事業場に備え付けなければならない。
- 5 使用者は、妊娠中の女性が請求した場合においては、他の堅易な業務に転換させなければならない。

㉖ 地方公務員法第30条の条文として適切なものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 ~~すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、勤務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。~~
- 2 ~~すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。~~
- 3 ~~すべて職員は、住民の奉仕者として住民の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。~~
- 4 ~~すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、勤務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。~~
- 5 ~~すべて職員は、住民の奉仕者として住民の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。~~

削 除

㉗ 地方公務員法第32条の条文として適切なものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 職員は、その職務を遂行するに当って、法令及び条例に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。
- 2 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。
- 3 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の指揮及び監督に忠実に従わなければならない。
- 4 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。
- 5 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の命令及び監督に忠実に従わなければならない。